Chiba City Assembly

ちば市議会だより

■発行／千葉市議会　■編集／千葉市議会広報委員会　■住所／〒260-8722千葉市中央区千葉港1-1
■電話／043-245-5472　■FAX／043-245-5565　■ホームページ／http://www.city.chiba.jp/shigikai/top.html

平成28年（2016年）5月1日　No.92

今回の議会 | 第1回定例会（2月） | 第2回定例会（6月） | 第3回定例会（9月） | 第4回定例会（12月）

平成28年度予算案を審議・可決しました

予算とは？

市は、新年度に向けて、１年間にお金をどのように使うのかを計画し、予算案を作成します。市議会での審議を経て、予算案が可決されると、予算が成立します。

予算が決まるまで

市議会では、平成28年度予算案が市民の皆さまの意見を反映したものになっているか、本会議で代表質疑を行った後、予算審査特別委員会を設置して詳細に審査しました。

審査を踏まえ、予算案に賛成の考えを示す会派がある一方で、予算の組み替えを求める動議や予算への意見や要望を付す決議を提案する会派があるなど、活発な議論が行われた結果、各会計予算案を原案どおり可決しました。

なお、予算審査特別委員会では、市長への指摘要望事項をとりまとめたほか、各会派が新年度予算に対する意見表明を行いました。

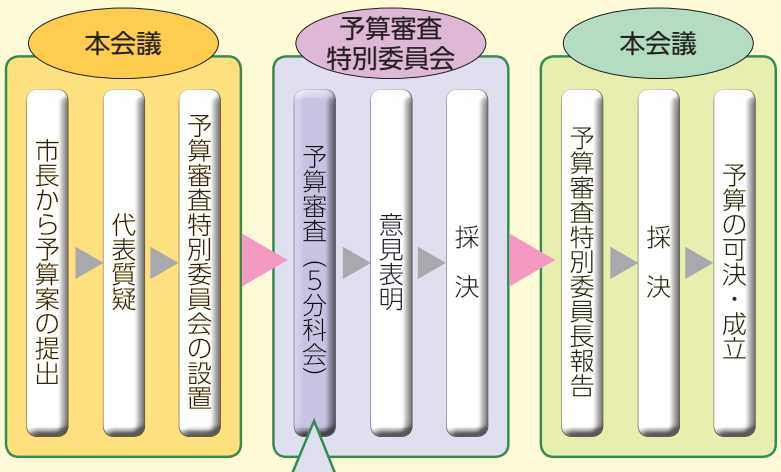
予算審査特別委員会の詳しい内容は、６・７面に掲載しています。

より開かれた予算審査へ

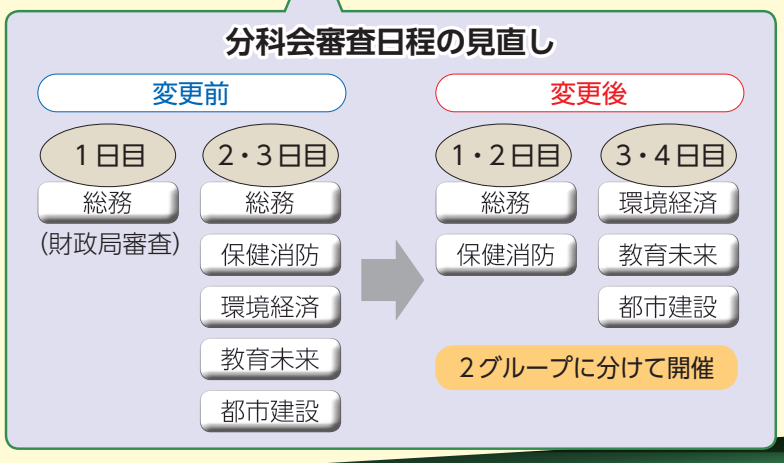
今定例会では、議会改革の一環として、これまで全て同日同時間帯に行っていた予算審査の５つの分科会の審査日程を２つのグループに分散させる試みを行いました。

議員が自分の所属する分科会以外の審査も傍聴し、理解が深められるほか、市民の皆さまにも、会期中に複数の行政分野についての審査を傍聴していただく機会が増えました。

予算審査の流れ



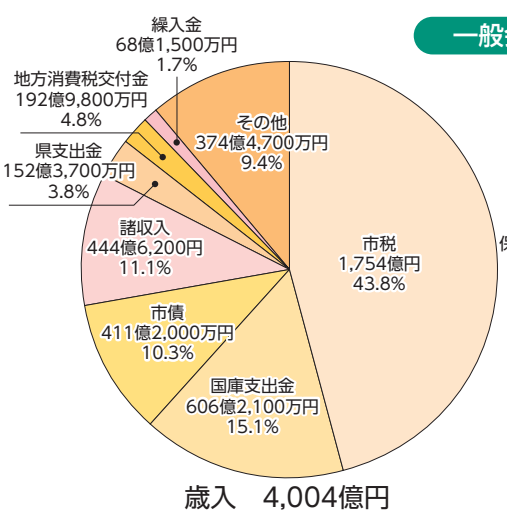
分科会審査日程の見直し



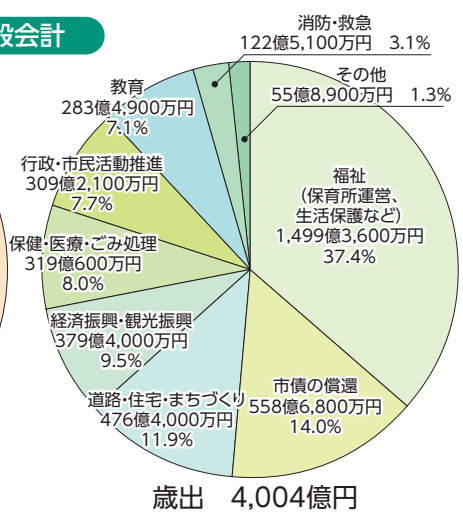
平成28年度予算の概要

総　　額	8,372億2,000万円	（前年度比2.2％減）
一般会計	4,004億円	（　〃　2.6％増）
特別会計	4,368億2,000万円	（　〃　6.2％減）

一般会計



歳入　4,004億円



歳出　4,004億円

一般会計予算

平成28年度の予算規模は、一般会計で4,004億円と過去最大となりました。企業会計を含む特別会計は総額4,368億2,000万円で、全会計合わせた規模は8,372億2,000万円となりました。また市債の状況については、平成28年度末の現在高見込額は１兆218億円です。

財政状況は基金の枯渇や多額の市債残高を抱えるなど、依然として厳しい状況にあることから、引き続き財政健全化に向け、歳入確保と適正な歳出削減が求められます。なお、新規、拡充、見直した主な施策は以下のとおりです。

新規施策	予算額
●地震被害想定調査・地震ハザードマップ作成配布	2,500万円
●市有建築物の計画的保全	８億8,551万円
●ドローン世界大会開催に伴う観光ＰＲ	310万円
●ピロリ菌検査の試行に向けたシステムの改修等	298万円
●児童養護施設退所児童等に対する生活支援・就業支援	198万円

制度等を拡充した施策	予算額
●都市アイデンティティの確立（千葉開府890年を記念する取り組み等）	1,940万円
●特定不妊治療費初回助成額の増額・男性不妊治療費の助成	２億1,459万円
●個人市県民税における特別徴収の一斉指定の実施	１億1,718万円
●子どもルームの対象年齢を小学校５年生まで拡大	25億4,632万円
●市長、市職員のロンドンパラリンピックレガシー視察	400万円

見直した施策	対前年度増減額
●長寿祝金の支給削減	△2,822万円
●中小企業金融対策の見直し	＋９億3,900万円
●民間保育園等への市単独補助金の必要性を精査し、見直し	△1,011万円
●小学校６年生の宿泊体験学習の県外実施の終了・保護者負担の見直し	△2,043万円

平成28年第１回定例会

主　な　会　議　日　程

２／22［月］	本会議（開会）	３／８［火］	常任委員会
２／29［月］・３／１［火］	本会議（代表質疑）	３／10［木］～16［水］	本会議（一般質問）
３／１［火］	予算審査特別委員会	３／16［水］	予算審査特別委員会
３／２［水］～７［月］・10［木］	予算審査特別委員会（分科会）	３／17［木］	本会議（委員長報告・討論・採決）

主な内容

２面・３面　代表質疑
４面　可決した主な議案／一般質問／常任委員会審査から
５面　議案の議決結果・会派別賛否状況/可決した意見書・決議/陳情の結果
６面・７面　予算審査特別委員会
８面　市議会の１年

市長に問う
―代表質疑から―

２日間にわたり、４人以上で構成される４会派の代表が平成28年度予算案などについて質疑を行いました。

２月29日：自由民主党千葉市議会議員団、未来民主ちば
３月１日：公明党千葉市議会議員団、日本共産党千葉市議会議員団

詳しくは市議会ホームページの「議会中継（録画放映）」をご覧ください。

自由民主党千葉市議会議員団

ふるさと納税制度による寄附金確保を

問 **ふるさと納税制度による寄附金の受け入れについては、平成27年度からの税控除額の拡充もあり、多くの地方公共団体が力を入れている。本市の26年度の受け入れ実績は約4,900万円とのことだが、27年度の実績は。一方、全国的には、ふるさと納税制度による寄附が増えるものの、寄附者が納める税が控除されることで減収となっている自治体もある。千葉市民でふるさと納税を行い、個人住民税の寄附金控除の申告をした人数と控除額の推移を伺う。**

また、現在、５万円以上の寄附者にお礼の品を贈呈しているが、寄附金額を増やす観点から、お礼の品の対象基準額の引き下げやお礼の品の内容についての考えを伺う。

答 平成27年12月末時点の寄附金の受け入れ実績は5,084万円で、前年同時期と比べ515万円増となっている。また、申告者数と控除額は、24年が1,112人で2,660万円、25年が1,136人で2,964万円、26年が4,067人で１億433万円である。

本市では、多様な寄附メニューの設定、お礼の品の贈呈のほか寄附金の活用状況の周知等により寄附金の受け入れ拡大を図っている。お礼の品については、ふるさと納税制度の趣旨を踏まえつつ、寄附者の方へのアンケート結果等を参考に決定しており、今後も他都市の状況等を注視していく。

障害者就労施設で作られる製品もお礼の品の1つ

ネット上のいじめの現状は

問 **いじめ等については、初期段階での解決や、そのための支援体制の構築、地域等の力を借りることを視野に入れた対応が重要だが、本市の「ネット上のいじめ」の件数を伺う。**

答 国の示すいじめの態様において「パソコンや携帯電話等で、誹謗・中傷や嫌なことをされる」に分類される件数は、平成23年度は24件、24年度は58件、25年度は61件、26年度は31件である。

幼稚園の未就園児預かりへの支援は

問 **幼稚園が行う２歳児を中心とした未就園児預かりは、全額自費または幼稚園の自発的な社会貢献の一環として行われている場合が多く、保育所に通っている家庭と比べ、公費のかけ方に大きな差がある。新年度から新たに未就園児預かりに対する公的支援をモデル的に実施するとのことだが、未就園児預かりの意義と他都市の公的支援の状況、今後の方針は。**

答 運動機能や自我が急速に発達し、基本的な生活習慣が身に付く２歳から３歳にかけての時期に、同年齢の友達と集団生活を送ることは、児童の発達上極めて重要である。また、保護者の育児疲れの解消に有効であると同時に、保護者同士のネットワークづくりや育児相談の場にもなることから、保護者への支援の観点からも有意義だと考える。

政令指定都市や近隣市では支援の事例がなく、本市が先行して実施するものである。本年５月頃から各区２カ所程度でモデル的に実施し、各実施園や保護者からの意見を参考に、課題を抽出し、解決した上で、平成29年度以降の全市展開を検討していく。

未来民主ちば

新庁舎基本設計方針の検討状況は

問 **新庁舎整備については、近年の建設物価の高騰もあることから、財政負担に十分配慮し、ＰＦＩ※1方式など官民連携手法の採用も視野に、本市の実情を踏まえた事業手法を検討する必要がある。来年度予定する基本設計では、新庁舎の整備内容や規模の検討を進め、基本計画で示された概算事業費を精査する必要があるが、そのベースとなる基本設計方針の検討状況は。**

答 基本設計方針は、基本設計に必要な新庁舎の配置場所や建物の空間構成の基本的な考え方を整理するもので、平成27年度中の策定を目指し作成している。これまで、商業施設など民間企業を対象に本庁舎敷地における活用希望ヒアリング調査や、新庁舎の規模を算定するための執務室検討調査などを行うとともに、附属機関で審議を行ってきた。これらを踏まえ、モノレール駅や周辺道路からのアクセス、来庁者の利便性、本庁舎敷地の将来利用などの観点から、新庁舎の配置場所を検討するとともに、建物の空間構成の基本的な考え方として低層階には来庁者利用の多い機能を配置するなどの整理を行っており、作成を進めていく。

こどもの参画推進の取り組みの全国発信を

問 **本市では、行政や保護者の視点からだけではなく、真に子どもが望み、子どもが自ら成長できるまちづくりを進めるため、「こどもの参画推進」を最重点施策に位置づけ、各種事業に取り組んできた。これまでの取り組み状況や成果を積極的に内外へ発信することが大変重要だと考えるが見解は。**

こどものまちCBTでかき氷屋さんを運営

答 来年度、新たに「（仮称）こども・若者日本サミット」を開催し、「こどもの参画」に関心のある自治体を集め、先進的に取り組んでいる自治体の事例紹介や意見交換を行うことで、日本全国の取り組みを促進していく。

今後は、本市の取り組みや成果を広く発信することにより、「こどもがここで育ちたいと思うまち」のブランド確立にも努めていく。

次期ちば男女共同参画基本計画は

問 **男女共同参画社会の形成に向けた本市の次期計画である「ちば男女共同参画基本計画・第４次ハーモニープラン」では、どのような課題に重点的に取り組むのか。また、今日の日本社会では、女性の活躍推進は、経済成長戦略だけでなく、豊かで安定した生活の実現に欠かせないが、次期計画での取り組みは。**

答 固定的性別役割分担意識の解消、配偶者等からの暴力などの人権侵害の防止、政策・方針決定過程への女性の参画拡大などのこれまでの取り組みの強化に加え、性的少数者いわゆるＬＧＢＴ※2への理解促進などを新たな施策として位置付けた。また、過去の災害時の経験と教訓を踏まえ、女性が地域の防災に積極的に関わるための取り組みを推進する。

女性の活躍推進としては、市の管理職や附属機関の委員への登用促進に加え、企業等における長時間労働の削減などの働き方改革、家庭生活と仕事の両立支援などを推進する。

公明党千葉市議会議員団

市長に問う

介護ロボットの活用促進で介護環境の改善を

問 **介護ロボットの活用は、介護分野の人材確保、質の改善、労働環境の改善に資すると考える。介護ロボットや介護器材の導入に対する情報収集や情報発信などの、普及に向けた取り組みを伺う。**

また、介護ロボット等を開発する工学技術を、いち早く高齢者や介護現場のニーズを踏まえたものにするため、介護現場をロボット機器開発の実証の場にしていこうとする取り組みがある。本市も、介護施設と開発意欲のある企業とのマッチングを促進すべきと考えるが見解を伺う。

答 国の外郭団体であるテクノエイド協会などが発信する技術開発の情報収集に努める一方、同協会の講師による講演会を開催したほか、介護施設の職員に、同協会主催の研究会に参加していただいている。

介護現場への導入と開発のマッチングについては、介護力不足を補うための有力な手段として、介護ロボットを普及させる方針を定めるとともに、国の補助制度を活用して、ロボットの導入費用を介護施設などに助成する事業を実施する予定であるほか、介護現場のニーズに即した介護ロボットを適切に選択できるようポータルサイトを開設している。

旧市立病院跡地の利活用は

問 **旧市立病院跡地の利活用については、遅々として進まない対応に市民から疑問の声があり、これまでも市民の皆様に、きちんとした具体案を提案すべきと要望してきたところである。今年度、庁内の跡地利用要望調査が行われたとのことだが、利活用の検討状況を伺う。**

答 検討した結果、新たに青葉病院の患者用臨時駐車場として活用するほか、市道中央星久喜町線を千葉大学亥鼻キャンパス側へ拡幅するための代替地とすることとした。なお、旧院内保育所跡地は、病院跡地よりも約３メートル程度低いことから、一体活用が見込めないため、売却して解体撤去費等の財源に充てる。

旧市立病院跡地の位置

防犯街灯にもＬＥＤ化を

問 **環境に優しい低炭素社会構築の取り組みとして、これまでも防犯街灯のＬＥＤ化事業を求めてきたところであるが、どのように取り組んできたのか。**

また、ＬＥＤ照明灯の設置完了までのスケジュールについて伺う。

答 本事業は、電気料金の負担軽減と環境負荷軽減のために実施するもので、10年間のリース契約で行う。昨年５月から全自治会等を対象とした説明会などの準備を進めてきた結果、対象となる団体の全て、灯数では約４万9,000灯をＬＥＤ化することとなり、本年２月に受託者を決定した。

今後は、現地調査を行い、自治会ごとの工事スケジュール等を作成し、４月以降、順次設置工事を行い、平成28年度末には全て設置を完了する予定である。

日本共産党千葉市議会議員団

市長に問う

安保法制下での自衛隊の危険性への見解は

問 **安保法制（戦争法注）に関して、市長は市自衛隊協力会の会長を務め、自身のブログでも「会員500人達成に向けて積極的に会員獲得に取り組むことなどを確認しました。皆様でご関心のある方は是非。」と述べているが、自衛隊員募集についても、ブログで述べた認識と同じか。また、任務拡大により、自衛隊が海外で加害者・犠牲者となる危険性が高まっているが、市長は平和安全法制を憂慮しているのではないのか。**

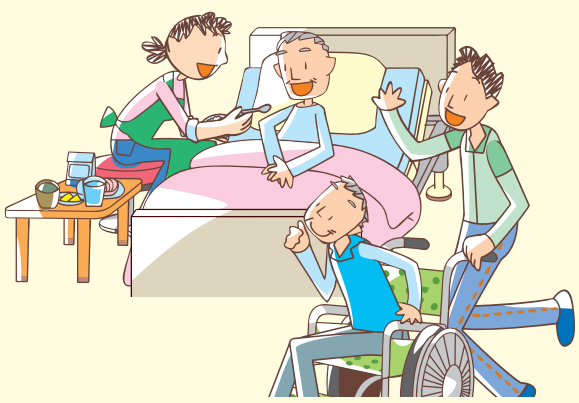
答 自衛隊法や同法施行令で、市町村長は自衛官や候補生の募集に関する事務の一部や広報宣伝を行うとされており、これらに基づき適切な事務の執行に努める。先の国会での平和安全法制の成立は残念だが、政府は、自衛隊の危険は高まらないと答弁していることから、その実現に向け、しっかりと対応していただきたいと考える。

注　戦争法：安保法制を市民団体等が主張しているもの。

介護職員の確保は

問 **急速な高齢化に、介護基盤の整備は待ったなしの課題だが、介護職員の確保が問題となっている。市内では、開所後３年経っても施設の定員に見合った必要な職員が確保できず、定員まで入所できない施設もあるが、新年度に開所する特別養護老人ホームの職員確保の見通しは。また、介護人員不足解消のために介護報酬の抜本的な引き上げの国への要望や、市独自の職員待遇改善を求めるが見解は。**

答 本年４月に稲毛町５丁目、６月には真砂２丁目に定員各80人の施設が開所予定だが、職員確保の目途はついている。介護報酬については、大都市共同で適切な単価の設定を国に要望している。また、昨年４月の介護報酬改定で、処遇改善加算が拡充され、介護職員１人あたり月額平均12,000円相当の加算が行われたため、市独自の補助は考えていない。



新年度予算では市民生活福祉の向上を

問 **新年度予算では、格差社会で厳しい生活を余儀なくされる市民への早急な対策を求める。**

また、千葉駅周辺活性化等のハード事業のうち、不要な事業を中止したり、急がなくて良い事業を後回しにしたりすることで、敬老祝金の復活、国民健康保険料の引き上げの中止、白内障補助眼鏡等費用助成の見直しの中止、福祉タクシー等の所得制限導入検討の中止、民間保育園補助金見直しの中止を実現するなど、市民生活福祉の向上に振り向けるよう求めるが見解を伺う。

答 生活困窮者への支援として、生活自立・仕事相談センターを運営し、また新たに、住居を失った方への一時的な宿泊場所の提供を行い、自立促進を図るとともに、子どもの貧困対策を総合的に推進するための計画を策定するなど、支援の充実を図る。

また、国民健康保険料は、増加する医療費に対応するため必要最小限度の見直しを行うとともに、真に支えを必要とする方へ支援を行うため、効果の薄れた事業などを見直した。

なお、公共事業は、本市活力の維持・向上の観点から、必要性や緊急性を勘案し推進している。

用語解説

※1 ＰＦＩ（プライベート・ファイナンス・イニシアティブ）
公共で行う事業において、その設計、建設、維持管理及び運営に、民間の資金とノウハウを活用して行うこと。民間主導で行うことで、効率的かつ効果的な公共サービスの提供を図ること。

※2 ＬＧＢＴ
「Ｌ」レズビアン／「Ｇ」ゲイ／「Ｂ」バイセクシュアル／「Ｔ」トランスジェンダーの頭文字をとったもので、同性を好きになる人、心と体の性別が一致しない人などの性的少数者の総称。

◆市民ネットワーク　３人　◆無所属　２人　（平成28年４月11日現在）

＊自由民主党千葉市議会議員団は、平成28年４月１日付けで松坂吉則幹事長に変更となりました。
＊千葉市議会無所属の会は、平成28年４月１日付けで会派を解消しました。
＊未来民進ちばは、平成28年４月７日付けで未来民主ちばから会派名を変更しました。

可決した主な議案

※各会派の賛否状況は５面に掲載しています。

―平成28年度予算議案以外―

平成27年度補正予算　一般会計に42億6,700万円を追加

主なもの

●所得の低い高齢者を対象とした臨時福祉給付金の支給……25億2,000万円
●教育施設の環境整備等……８億7,310万円
●東京オリンピック・パラリンピック開催に向けた取り組み……8,319万円
●介護ロボット（負担軽減のための機器）の導入支援……5,400万円

蘇我スポーツ公園の利用料金と利用時間を変更

第１多目的グラウンド（フクダ電子フィールド）への人工芝の敷設と夜間照明灯の設置に伴い、利用料金を改定するとともに、利用時間を変更します。（平成28年７月から）

●利用料金の改定　（サッカーコート１面１時間につき）

区分		現行	改定後
アマチュア	一般	900円	3,470円
	高校生	450円	1,730円
	小学生・中学生	300円	1,150円
アマチュア以外		1,800円	6,940円
照明設備【新設】		－	2,160円

※多目的広場（フクダ電子スクエア）も第１多目的グラウンドと一体的に管理することから、同一の利用料金に改定します。

●利用時間の変更
（変更前）午前９時から午後５時まで ➡ （変更後）午前９時から午後９時まで

国民健康保険料の軽減措置を拡大

低所得者への保険料軽減措置の対象となる世帯の所得基準額を引き上げます。
（平成28年４月１日から）

区　分		現　行	改正後
７割軽減（改正なし）	軽減所得基準	33万円以下	
	＜例＞２人世帯の場合	33万円以下	
５割軽減	軽減所得基準	33万円＋（26万円×被保険者数）以下	33万円＋（26.5万円×被保険者数）以下
	＜例＞２人世帯の場合	85万円以下	86万円以下
２割軽減	軽減所得基準	33万円＋（47万円×被保険者数）以下	33万円＋（48万円×被保険者数）以下
	＜例＞２人世帯の場合	127万円以下	129万円以下

市政のここが聞きたい　一般質問

24人の議員が、市政に関する一般質問を行いました。主な質問項目は次のとおりです。
内容は市議会ホームページの議会中継（録画放映）をご覧ください。

（　　）内は氏名と会派名　※通告順

●がん検診事業について（椛澤 洋平　日本共産党）
●児童相談所を中心とした児童保護体制について（桜井 秀夫　公明党）
●若者の雇用について（青山 雅紀　公明党）
●障がいのある方々への支援について（亀井 琢磨　未来民主ちば）
●特別養護老人ホームについて（吉田 直義　日本共産党）
●国勢調査について（蛭田 浩文　未来民主ちば）
●幕張新都心拡大地区の京葉線新駅について（櫻井 崇　無所属の会）
●ＬＧＢＴ問題について（福永 洋　日本共産党）
●職員の人材育成について（岩井 雅夫　自由民主党）
●スポーツ行政について（茂手木 直忠　自由民主党）
●セカンドキャリアについて（川村 博章　自由民主党）
●保育における諸問題について（伊藤 康平　公明党）
●教育委員会について（阿部 智　無所属の会）
●電子市役所の構築に向けた取り組みと課題について（麻生 紀雄　未来民主ちば）
●空き家及び空き店舗等の活用について（岩﨑 明子　市民ネット）
●千葉開府890年の取り組みについて（宇留間 又衛門　自由民主党）
●液状化対策について（佐々木 友樹　日本共産党）
●市営墓地について（野本 信正　日本共産党）
●病院行政について（米持 克彦　自由民主党）
●新庁舎と公共施設の整備について（三瓶 輝枝　未来民主ちば）
●国家戦略特区について（山本 直史　未来民主ちば）
●健康増進と介護予防について（川合 隆史　未来民主ちば）
●防災・減災・縮災の取り組みについて（小川 智之　自由民主党）
●孤立する産後女性への支援について（渡辺 忍　市民ネット）

常任委員会審査から

各常任委員会では、予算案以外の議案や陳情を、細部にわたり審査しました。
質疑の一部をご紹介します。

総務委員会（議案13件）

国際交流ボランティアの育成は

問　東京オリンピック・パラリンピックに向け、国際交流ボランティアを育成するとのことだが、対象となる人と育成する人数は。

答　５年後に大学生となる若年層をはじめ、自由に動ける時間があると見込まれる幅広い市民の方々で、一定以上の語学力がある人を対象とする。通訳ボランティア・スキルアップ講座などを通して500人程度を育成したい。

保健消防委員会（議案12件、発議1件、陳情1件）

海浜病院への診療科目追加の効果は

問　海浜病院に、４月から内分泌内科と形成外科が追加されるが、その効果は。

答　甲状腺疾患や外傷による変形等の治療など、患者のニーズに対応できるようになるとともに、内分泌内科に、常勤医師を配置することにより、内科の総合力の充実が図れることとなる。

教育未来委員会（議案６件）

犢橋公民館の建て替えは

問　木造で老朽化が著しい犢橋公民館は、本年４月で休止し、犢橋市民センターとの複合施設として建て替えられるとのことだが、新旧の施設の設備の違いはどのようなものか。

答　稼働率の低い調理室は廃止し、会議室の隅に調理台を置いて、地元要望に応える。また、エレベーターや多機能トイレ、授乳室などの設備を充実する。

環境経済委員会（議案10件）

集客プロモーションに期待する効果は

問　地方創生加速化交付金を活用して、レッドブルエアレースに合わせた観光ＰＲや、東京湾での夜景観光ツアーなどに取り組むことで、市民にどのようなメリットが見込まれるのか。

答　市民にすぐには効果を示せないが、観光振興やまちの賑わい創出によって、地域が活性化されることで、新たなビジネスの創出が期待できる。

都市建設委員会（議案９件、陳情２件）

旅客船を活用した千葉みなとの活性化は

問　県、船橋市と共同で、千葉港と有明の間の東京湾ツーリズム旅客船運航実験を行うとのことだが、過去の運航実験の評価を踏まえた活性化の方向性は。

答　都市間を結ぶ定期運航は、陸路に比較すると、運行の安定性や経費、時間等の観点から事業化は厳しい。海上交通を活用した新たな魅力の創出や広域観光・交流を図った航路開設を目指したい。

千葉みなとに整備中の旅客船桟橋

議案の議決結果・会派別賛否状況

○：賛成　×：反対

	議案名	議決結果	会派名 自由民主党	未来民主ちば(＊1)	公明党	日本共産党	市民ネット	無所属の会(＊2)	無所属
補正予算案 平成27年度	一般会計	原案可決	○	○	○	×	○	○	○
	国民健康保険事業特別会計/介護保険事業特別会計/母子父子寡婦福祉資金貸付事業特別会計/都市計画土地区画整理事業特別会計/公債管理特別会計/下水道事業会計		○	○	○	○	○	○	○
平成28年度 予算案	一般会計/国民健康保険事業特別会計/市街地再開発事業特別会計/学校給食センター事業特別会計/公債管理特別会計/水道事業会計	原案可決	○	○	○	×	○	○	○
	介護保険事業特別会計/後期高齢者医療事業特別会計/母子父子寡婦福祉資金貸付事業特別会計/霊園事業特別会計/農業集落排水事業特別会計/競輪事業特別会計/地方卸売市場事業特別会計/都市計画土地区画整理事業特別会計/動物公園事業特別会計/公共用地取得事業特別会計/病院事業会計/下水道事業会計		○	○	○	○	○	○	○
条例案	【条例の制定】行政不服審査法施行条例/行政不服審査法の全部改正に伴う関係条例の整備に関する条例/農業委員会の委員及び農地利用最適化推進委員の定数を定める条例 【条例の一部改正】市職員の給与に関する条例及び市教育職員の給与等の特別措置に関する条例/行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用に関する条例/都市公園条例	原案可決	○	○	○	×	○	○	○
	【条例の制定】職員の退職管理に関する条例/地方公務員法の一部改正に伴う関係条例の整備に関する条例/消費生活センターの組織及び運営等に関する条例/市が千葉県信用保証協会に対し交付する損失てん補金に係る回収納付金を受け取る権利の放棄に関する条例/土の採取計画の認可に関する条例/幼稚園型認定こども園、保育所型認定こども園及び地方裁量型認定こども園の認定の要件を定める条例/学校教育法等の一部改正に伴う関係条例の整理に関する条例 【条例の一部改正】特別職の職員の給与並びに旅費及び費用弁償に関する条例及び証人等に対する実費弁償に関する条例/市職員の特殊勤務手当支給条例/市議会の議員その他非常勤の職員の公務災害補償等に関する条例/国民健康保険条例/障害者施策推進協議会条例/指定障害福祉サービスの事業等の人員、設備及び運営に関する基準を定める条例及び指定通所支援の事業等の人員、設備及び運営に関する基準を定める条例/火災予防条例/消防関係手数料条例/病院事業の設置等に関する条例/区の設置等に関する条例/暴力団排除条例/婦人保護施設の設備及び運営に関する基準を定める条例/公民館設置管理条例/東日本大震災復興交付金基金条例/地区計画の区域内における建築物の制限に関する条例/建築関係手数料条例/幕張新都心文教地区建築条例		○	○	○	○	○	○	○
その他議案	町の区域及び名称の変更/財産の処分（福祉作業所の建物）/損害賠償額の決定及び和解/指定管理者の指定（幸老人センター）/包括外部監査契約/議決事件の一部変更((仮称)高洲市民プール・体育館改築工事に係る工事請負契約)/市道路線の認定及び廃止/訴えの提起	原案可決	○	○	○	○	○	○	○
	土地の処分（旧高洲第二小学校の跡地）		○	○	○	×	○	○	○
	教育委員会委員の任命/固定資産評価審査委員会委員の選任（３件）/土地利用審査会委員の任命（７件）/人権擁護委員の推薦（３件）	原案同意	○	○	○	○	○	○	○
	千葉県公安委員会委員の推薦	原案同意	○	○	○	×	○	○	○
議員提出議案	【条例の制定】墓地行政検討委員会設置条例	原案否決	×	×	×	○	×	×	×
	北朝鮮による核実験及び弾道ミサイルの発射に対し厳重抗議する決議/児童虐待防止対策のさらなる強化を求める意見書	原案可決	○	○	○	○	○	○	○
	性的少数者に対する差別の解消を求める意見書	原案可決	×	○	○	○	○	×	×
	議案第８号に対する附帯決議（平成28年度一般会計予算のうち「私学等振興補助事業費」に対して）	原案否決	○	×	×	×	×	○	○

＊１ 未来民主ちばは、平成28年４月７日付けで未来民進ちばへ会派名を変更しました。　＊２ 無所属の会は議決後、平成28年４月１日付けで会派を解消しました。

可決した意見書・決議

議員提出議案として３件の意見書・決議を審議し、可決しました。可決した意見書・決議は、国会や関係行政機関に提出しました。

市議会ホームページの「会議日程・結果」の「可決された意見書・決議」に全文を掲載しています。

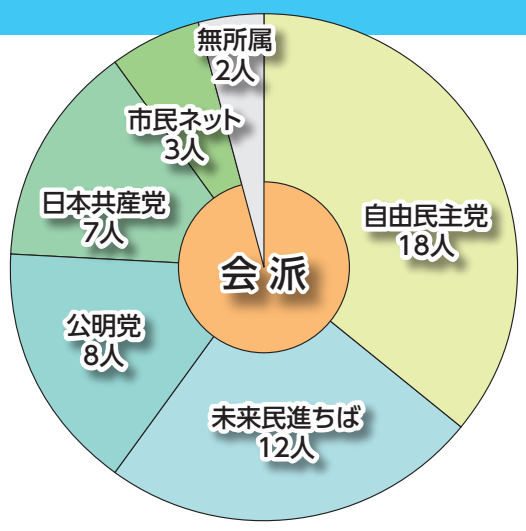
- 北朝鮮による核実験及び弾道ミサイルの発射に対し厳重抗議する決議
- 児童虐待防止対策のさらなる強化を求める意見書
- 性的少数者に対する差別の解消を求める意見書

陳情の結果

- パーキングパーミット制度の導入を求める陳情（不採択）
- 千葉市ワンルームマンション建築指導要綱を見直し、条例化することに関する陳情（不採択）
- 千葉市住宅政策の見直しとワンルームマンションへの対応に関する陳情（不採択）

知ってる？ ～市議会リポート～ report ～会派って何？～

千葉市議会の会派構成
（平成28年４月11日現在）



市議会では「会派」という言葉が頻繁に聞かれ、市議会だよりでも多く使われています。そもそも「会派」とはどのようなものなのでしょうか。

「会派」とは、議会内に結成される、主義・主張を同じくする２人以上の議員の集まりのことを言います。千葉市議会では、所属議員が４人以上の会派を「交渉会派」と言い、定例会で代表質疑（質問）を行うことができます。

会派は、議会運営を進める上での基本的な単位になっていて、本会議での質問時間や各委員会の委員数の配分も、会派の所属議員数で按分して決めています。

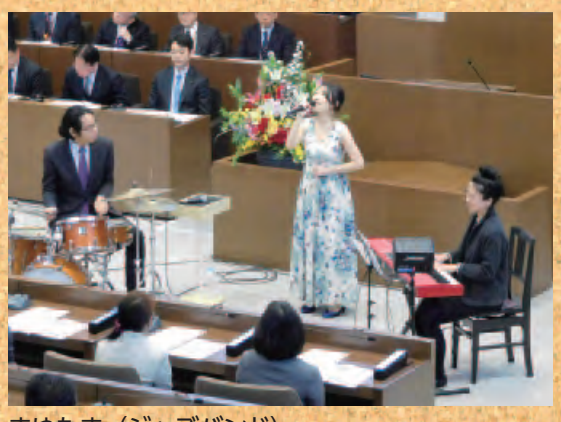
また、会派間の協議・調整が必要な場合は、各交渉会派の代表からなる幹事長会議で協議を行っています。

議場コンサートを行いました

２月22日、「千葉市議会議場コンサート2016」が開催され、傍聴席は鑑賞に訪れた市民の方々で満席となりました。

議場コンサートで初めてとなるジャズの演奏では、観客の皆さんも一緒に手拍子をするなど議場全体が一体となって盛り上がりました。また、弦楽四重奏の音色も美しく、皆さん聞き入っていました。

これを機に初めて議場を訪れた方も多く、市議会を身近に感じていただける機会となったのではないでしょうか。



まゆたま（ジャズバンド）
（左：ドラム坪井洋さん・中央：ヴォーカル繭仔さん・右：キーボード森田珠美さん）

髙橋梓さん（一番右）と東京フィルハーモニー交響楽団員

予算審査特別委員会

委員長　佐々木　久昭
副委員長　秋葉　忠雄

分科会での主な質疑をご紹介します。

総務分科会（所管）総務局・総合政策局・財政局・会計室・選挙管理委員会・人事委員会・監査委員・議会

市有財産の売却の判断は

問 歳入確保策としての、市有財産の売却はどのような過程を経て決定しているのか。

答 学校用地のような大規模な土地は、市民の意見を聞きながら方針を決める。小規模な未利用地等は、年２回調査を行い、今後の利用計画を考慮した上で売却処分が妥当な土地を洗い出している。売却に支障がないことなどを確認した後、内部の委員会での判断を経て、一般競争入札により売却している。

市職員の人材育成は

問 人材育成の課題をどのように捉えて、職員研修を計画しているのか。

答 地方分権が進む中、地方公共団体の役割がますます重要になってきていることから、研修を通じて個々の能力を高めることが重要だと考える。新年度からは、国際化対応能力、接遇能力、障害者対応能力、地域活性化の４つを柱に、研修を充実させていく。

市職員研修の様子

保健消防分科会（所管）保健福祉局・消防局・病院局

健康づくりに関する新たな指針策定の目的は

問 本市の健康づくりの方針は「健やか未来都市ちばプラン」で定めているが、新たに健康づくり施策の指針を策定する理由は。

答 ちばプランには健康施策を網羅的に収めており、市民への周知・啓発に有益ではあるが、個別の施策をいつ、どのように取り組むかなどと考える際には、具体的な行動計画が必要となるため、その指針を策定するものである。

本市の健康増進・母子保健についての計画「健やか未来都市ちばプラン」

両市立病院のシステム統合の効果は

問 平成33年から両市立病院の病院情報システムを統合することによるコスト削減効果は。

答 平成33年度から37年度の経費について、現行のシステムを継続した場合とシステムを統合した場合を比較すると、約２億3,000万円のコスト削減が見込まれる。今後、現行業務の分析を経て、業務改善を行い、新たなシステムの内容を具体的に計画していく段階で、さらなる削減に努める。

環境経済分科会（所管）市民局・環境局・経済農政局・農業委員会

地域運営委員会設立への課題は

問 住民同士の助け合いや支えあいによる地域運営を進める地域運営委員会の設立が進まない理由は。

答 地域の活動が十分活発なことや、現状の活動で手一杯であること、地域の各団体が簡単に集まれないことなどが課題である。人口減少や高齢化など、10年先を見据え、地域で顔の見える関係づくりを進められるよう、各地区に説明していきたい。

地域運営委員会主催で地域の清掃活動を実施

産業用地確保では各種機関との連携を視野に

問 産業用地を確保するにあたっては国家中枢機能の誘致や大学との連動も視野に入れるべきと考えるが、市の課題認識は。

答 枯渇する産業用地の確保のためには、東京オリンピックまでの設備投資需要を取り込むべく、早期で方向性を示せるよう、立地ニーズや最適な整備手法を調査している。国家機関の移転は、地方への移転が中心となる中で困難であるが、ＩＴや健康分野の研究施設については、大学や県と連携しながら誘致するのが望ましいと考える。

教育未来分科会（所管）こども未来局・教育委員会

子どもルームの指導員の待遇改善を

問 子どもルームの指導員の待遇を改善しなければ、指導員の慢性的な不足や保育の質が低下する一方ではないか。

答 賃金水準は、近隣市、政令市との比較において、一定の水準を満たしているが、今後も雇用環境、賃金水準を注視していきたい。指導員の資質向上については、研修の充実を図っていきたい。

放課後子ども教室のプログラム内容は

問 放課後の小学生の安全・安心な居場所づくりのための「放課後子ども教室」のプログラムの具体的な内容は。

答 市内大学の留学生との交流で、異文化への興味を持たせる、自分たちでイベントを企画することで起業などについて考えさせる、企業の人との交流から、様々な職業についての興味を持たせるなどのほか、勉強意欲を持つきっかけにつなげるものにしたい。

地域の方による将棋教室

都市建設分科会（所管）都市局・建設局・水道局

公園の遊具の整備は

問 身近な公園における老朽化した遊具の交換など、公園施設の維持管理の方針は。

答 遊具は、長寿命化計画に基づき適時改修を行っており、高齢化が進んでいる状況では子供用の遊具から健康遊具への変更も視野に入れ、地元の意見を重視しながら進めている。遊具以外の公園施設についても、今後、長寿命化計画の策定を進めていく。

自転車レーンの走行ルールの周知を

問 自転車レーンの整備が進んでいる中で、走行ルールが分からず、混乱する声もあるが、周知はどのように行っているのか。

整備された自転車レーン

答 自転車レーンを整備する際に、自転車レーンの通行方法などが書かれたお知らせを周辺の自治会、高校、トラック協会等に配布した。また、市民に広く周知するため、市政だよりに、自転車レーンの通行方法や交通ルールなど、自転車の正しい走り方に関する記事を掲載した。

平成28年度一般会計および特別会計などの予算案18件を審査するため、３月１日に全議員で構成する予算審査特別委員会を設置し、計７日間にわたり審査しました。
また３月17日に議長から市長に対して、指摘要望事項を提出しました。

市長に提出した指摘要望事項

５つの分科会審査の結果まとめられた10項目の指摘要望事項を、市長に提出し、市政運営に反映させるとともに、反映状況の報告をするよう求めました。

❶ 財政については、基金の枯渇や多額の市債残高を抱えるなど依然として厳しい状況にあることから、引き続き、主要債務総額の削減を図るとともに、市税等の徴収対策強化や市有資産の効果的な活用などによる歳入確保と適正な歳出削減に努め、より一層の財政健全化に取り組まれたい。

❷ 職員の人材育成については、多様で高度な市民ニーズに対応するための重要な課題であることから、職員ニーズを的確に捉えた研修機会を提供することはもとより、職員が自らのキャリア形成に向けて必要な能力を高め、最大限に発揮できるための体制づくりに意を用いられたい。
　また、悪性新生物や精神疾患を理由とした休職職員が増加傾向にあることから、早期発見と要因分析に基づく発生予防などにより、職員の心身の健康保持に努められたい。

❸ 健康づくりについては、健やか未来都市ちばプランにおいて方向性が位置づけられている中で、新たな指針の策定に当たっては、健康寿命の延伸や医療費抑制を見据えた明確な目標を定め、市民の健康増進に寄与するよう努めるとともに、スポーツなどを通じて市民の運動習慣の定着を図るための施策の展開を検討されたい。

❹ 両市立病院については、病院情報システムの統合に当たり、多額の費用の投入が見込まれていることから、システム改修に要する経費を精査するなど、病院会計への影響に配慮するよう努めるとともに、システム統合を契機として、より一層の業務の改善と効率化に取り組み、さらなる経営改善を図られたい。

❺ 市民協働によるまちづくりの推進については、住民同士の助け合い・支え合いの新たな基盤となる地域運営委員会の設立の加速化に向け、設立メリットの住民説明や全市展開の手法に意を用いるとともに、ちばレポの本来の導入目的が市民協働による地域課題の解決にあることを踏まえ、コストに見合った成果を得られるよう取組内容を再確認するなど、協働のインセンティブが働く制度の導入を含め、将来を見据えた施策展開を図られたい。

❻ 市内経済の振興については、事業目的に対する成果指標の設定と効果の検証を行い、効果的な予算執行に努めるとともに、優良な産業用地の確保を図りつつ、産学連携等が可能な地域特性を活かした戦略的な企業誘致、中小企業支援における産業振興財団を通じた効果的な施策展開、商店街の活性化に向けた商工会議所や庁内関係部局との連携による特色のある店づくりの支援や経営者の意識改革など、成果の上がる経済活性化策を推進されたい。

❼ 子どもルーム及び保育施設については、指導員・保育士等の不足とそれに伴う保育の質の低下が懸念されることから、処遇改善等の人材確保に資する施策をさらに推進されたい。
　また、特別教室等を活用した高学年ルームについては、教育委員会と連携し、保育環境の改善を図られたい。

❽ 放課後子ども教室については、新たに配置される総合コーディネーターを活用して協力者の掘り起こしなどを行い、活動日数の増加と内容の充実を図るとともに、児童が参加しやすい環境を整備して、より魅力的な放課後の居場所となるよう努められたい。

❾ 住環境の整備に当たっては、民間建築物の耐震化やマンション再生に係る支援制度の一層の利用促進を図るとともに、市営住宅の必要な建てかえ・修繕を実施し、住宅の安全・安心の確保に努めるほか、身近な公園についても、将来の維持管理を見据えた上で、利用者ニーズを的確に捉えながら、新設、再整備を行い、快適な居住空間の構築に意を用いられたい。

❿ 道路環境の整備に当たっては、計画的かつ効率的な維持管理や新設改良を推進するとともに、地域住民等からの改善要望に対し、その緊急性等を総合的に勘案した上で適切な対応を図るほか、自転車レーン等の整備に際しては、あわせて走行ルールに関する周知啓発を十分に行うことにより、道路の安全性や快適性の向上に努められたい。

意見表明

３月16日の予算審査特別委員会では、５分科会の審査概要について報告が行われた後、６人の委員が会派を代表して意見表明を行い、採決の結果、各会計予算案を原案どおり可決しました。各会派の意見表明の概要は次のとおりです。（通告順に掲載）

1 公明党千葉市議会議員団

市民生活に密着した施策、財政健全化や行政改革が推進されており賛成

少子高齢化への対応や医療・健康づくりなど市民生活に密着した施策を推進するとともに、将来を見据えたまちづくりなどにも予算が配分されています。一方で、財政健全化や行政改革が進められており、また、市民意見を集約した公明党市議団の要望の反映も確認でき、評価すべきと判断しました。厳しい財政状況が続く中、一層の市民福祉向上を目指し、市政に取り組まれるよう要望します。

2 日本共産党千葉市議会議員団

市民生活・福祉に背を向け、都心開発を優先する予算に反対

市長提案の予算は、長寿祝い金88歳廃止、国民健康保険料の引き上げ、小中学校普通教室のエアコン設置拒否など、福祉を切り捨てる一方、千葉駅周辺はじめ、三大都心開発など必要性・緊急性に乏しい事業に重点を置くもので反対します。直下型地震の対策強化、循環型経済政策の実施、介護士・保育士の賃金引上げ、特別養護老人ホーム・保育所増設、市独自の奨学金制度の創設などに予算をまわすべきです。

3 未来民主ちば

財政健全化への着実な取り組みを評価し賛成

厳しい財政状況にありながらも、徹底した歳出削減に努めたことにより、当初見込まれた138億円超の収支不足に対応、将来負担の低減に向けた取り組みにより、財政健全化へ着実に進んでいると評価します。
今後は必要な財源の確保を図り、戦略的な都市施策に果敢に取り組み、将来を担う方々が希望を持てる都市を目指し市政運営にあたるよう要望します。

4 市民ネットワーク

市民生活向上と市の将来に資する事業をバランスよく盛り込んでおり賛成

予算編成では財政調整基金の取り崩しなどで収支不足に対応されていますが、財政健全化に向けてはまだ予断を許さないことから、今後、緊急避難的な財源対策に頼らずに予算編成を継続的に行えるよう、着実な取り組みをお願いします。一方で、市民生活向上のための各種施策のほか、市の将来に資する事業をバランスよく組み合わせた施策が盛り込まれており、総合的に評価した結果、賛成します。

5 自由民主党千葉市議会議員団

賛成しつつも、予算の執行には慎重な判断を要望

開催が未定のドローン大会ＰＲ事業費、ロンドン視察など、市民理解が得られるか疑問である予算が盛り込まれている一方で、医療・福祉施策やこども施策など、市民要望に応える施策も盛り込まれています。依然厳しい財政状況の下、市民理解の得られない事案は、その予算執行を慎重に判断し、財政健全化への取り組みの着実な推進や市民の皆様のより豊かな暮らしの実現に向けて努力されるよう求めます。

6 千葉市議会無所属の会

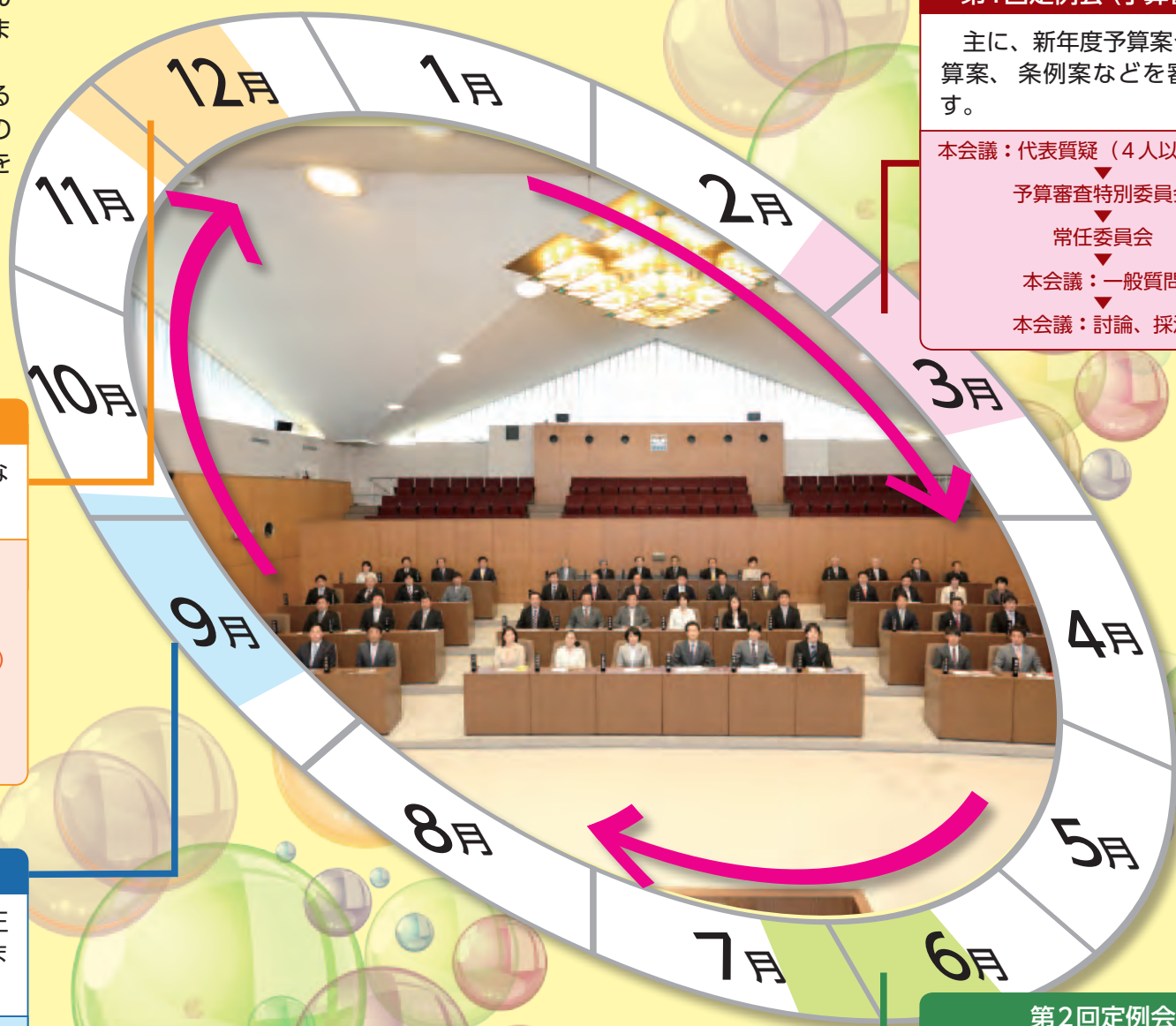
財政健全化への取り組みや市民福祉を向上させる各種施策の充実に賛成

当初約138億円の収支不足が見込まれた中、将来負担の低減など財政健全化や市民福祉の向上に一定の対応が図られており、保健福祉施策、子育て支援施策などの各施策も評価します。事業見直しや公共料金改定など、市民の方々に財政健全化にご理解やご協力をいただいていることを真摯に受け止め、さらなる行財政改革を推進し、徹底した無駄の排除に全力で取り組まれるよう要望します。

ちば市議会の1年

こんなサイクルで活動をしています

みなさんは市議会が普段どんな活動をしているか知っていますか？
市議会は、定期的に開かれる定例会のほかにも、委員会での審議や、調査・研究活動などを行っています。



第1回定例会（予算審査）

主に、新年度予算案や補正予算案、条例案などを審査します。

本会議：代表質疑（4人以上の会派）
▼
予算審査特別委員会
▼
常任委員会
▼
本会議：一般質問
▼
本会議：討論、採決

第2回定例会

主に、補正予算案、条例案などを審査するほか、常任委員や議会運営委員等が選任されます。

本会議：委員選任、議案質疑
▼
常任委員会
▼
本会議：一般質問
▼
本会議：討論、採決

第3回定例会（決算審査）

主に、前年度決算議案や補正予算案、条例案などを審査します。

本会議：議案質疑
▼
常任委員会
▼
本会議：代表質疑（4人以上の会派）
▼
本会議：決算議案以外の討論、採決
▼
決算審査特別委員会
▼
本会議：一般質問
▼
本会議：決算議案の討論、採決

第4回定例会

主に、補正予算案、条例案などを審査します。

本会議：議案質疑
▼
常任委員会
▼
本会議：代表質問（4人以上の会派）
▼
本会議：一般質問
▼
本会議：討論、採決

定例会とは？

年4回定期的に開催される市議会の会議で、市長や議員から提出された議案等を審議します。各会派の代表質疑（質問）が行われた後、常任委員会等で審査し、本会議で採決します。また、議員が広く市政について事務の執行状況や将来の方針について問う一般質問も行われます。

臨時会とは？

必要に応じて開催されます。最近では平成27年5月に開催され、市議会議員選挙で新たに選出された議員により、議長・副議長選挙や各種委員の選出などが行われました。

議会閉会中も活発に活動しています

常任委員会（委員数各10人）

各行政分野に分かれ、議案の審査等を行います。閉会中も随時、請願・陳情の審査や事業の調査を行います。

動物公園のライオン飼育舎の整備状況を視察

議会改革協議会（委員数13人）

議長、副議長、4人以上で構成される会派の代表が集まり、本市議会のあるべき姿と課題を協議・検討し議会改革を進めています。

特別委員会（委員数各11人）

2つ以上の常任委員会に関係する案件を扱う場合や、問題の重要性から特別の構成員により専門的・総合的に案件を審査する必要がある場合などに、その都度設置して、調査・研究を行います。現在、大都市制度・地方創生調査特別委員会と新庁舎整備調査特別委員会が設置されています。

行政視察・研修

本市の施策に活かすため、他市の先進的な取り組みを調査し、質疑や意見交換を行います。このほか、各種研修会に参加するなど、政策提言能力の向上に取り組んでいます。

市議会を傍聴してみませんか

本会議、常任委員会、特別委員会、議会運営委員会は原則公開していますので、どなたでも傍聴できます。議会棟は市役所本庁舎の隣（国道側）です。
受付は、議会棟1階の傍聴受付カウンターで行います。定員は本会議92人（先着順）、各委員会6～10人（受付開始時点で定員を超えている場合は抽選）です。

●第2回定例会は6月9日㈭開会予定です。

会議日程は6月6日㈪に決まる予定です。

Facebookで市議会の情報をお届けします

本会議・委員会の開催状況や、市議会の仕組みなどのさまざまな情報をお届けしています。皆様の「いいね！」をお待ちしています。

議員等による寄附の禁止について

公職選挙法では、議員による、選挙区内での町内会行事などへの寄附が禁止されています。また、一般の人が議員に寄附を求めたり勧誘したりすることも禁止されていますので、ご理解とご協力をお願いします。

編集にあたって

今号では、第1回定例会で行われた平成28年度予算審査についてお伝えしました。市の予算がどのような議論を経て決まっていくのか、少しでも皆様に知っていただければ幸いです。
今後も、市議会の様々な活動をわかりやすく伝えていけるよう努めてまいります。

千葉市議会広報委員会
委員長：松坂 吉則　副委員長：麻生 紀雄
委　員：阿部　智／山本 直史／酒井 伸二
盛田 眞弓／渡辺　忍

問い合わせ先　議会事務局調査課
☎043(245)5472

R100 この市議会だよりは100%再生紙を使用しています